

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日 毎年3月31日（中間基準日 9月30日）
（そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。）
3. 定時株主総会 毎年6月下旬
4. 公告の方法 電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載URL <https://www.nagahori.co.jp/>
※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

5. 株式に関する手続きについて ○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取請求 ・住所、氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定（※） ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	特別口座 の 口 座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711（フリーダイヤル） （土・日・祝日等を除く平日 9:00～17:00） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

6. 1単元の株式の数 100株

ウェブサイトのご紹介 www.nagahori.co.jp

上記ウェブサイトでは最新情報をお届けしております。

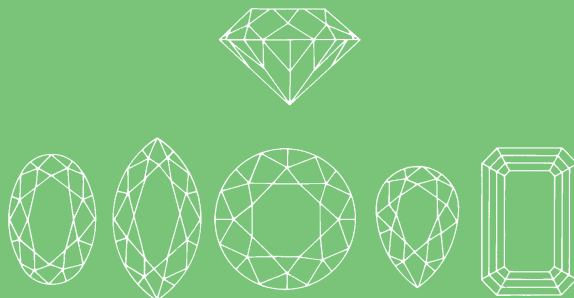


NAGAHORI CORPORATION
www.nagahori.co.jp

第65期

中間報告書

令和7年4月1日～令和7年9月30日



株式会社 ナガホリ

www.nagahori.co.jp

証券コード：8139

株主の皆様へ



代表取締役
社長

長堀 慶太

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第65期中間期（令和7年4月1日から令和7年9月30日までの第2四半期累計期間）の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

1. 連結経営成績

当中間連結会計期間における我が国経済は、賃金上昇や各種政策の効果により緩やかな景気回復が続いております。しかしながら、物価高が継続していることによる個人消費の低迷へのリスクや、米国の通商政策、中東情勢の緊迫化の影響も懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ジュエリー業界におきましては、インバウンド需要が落ち着く一方で高額商品需要も見られ、金地金価格の上昇が続くなか金地金製品が好調に推移するなどの動向が見られました。一方で、製品価格の上昇や世界の政治経済動向がジュエリー商品に与える影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、自社催事や顧客催事等の販売活動に取り組みました。また、前期3月に店舗を開設した海外の有力ブランドによる商品力強化、財務の安定のため当座貸越等の契約締結を図り、販売増につながる商品仕入や自社ブランドの雑誌及びSNSでの広告等により販売強化を図りました。一方で、金価格高騰のなか、金地金製品販売がグループ各社で増加し、グループ内製造の増大につながりました。さらに、海外販売網の拡大や小売店舗販売などグループ各社において積極的に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は125億46百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益4億49百万円（同32.2%増）、経常利益3億85百万円（同24.0%増）となりましたが、リ・ジェネレーション株式会社その他の複数の株主らが、ほぼ同時期に当社株式を急速かつ大量に買い集めている状況に関連する株主対応等に係るアドバイザー費用22百万円を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する中間純利益2億11百万円（同52.3%増）となりました。

2. 連結財政状態

（資産）

当中間連結会計期間末の総資産は285億78百万円となり、

前連結会計年度末に比べ23億35百万円の増加となりました。流動資産は202億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億67百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品が7億66百万円及び原材料及び貯蔵品が5億69百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は82億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億67百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が7億31百万円及び無形固定資産が1億74百万円それぞれ増加したことによります。

（負債）

負債は154億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億1百万円の増加となりました。

流動負債は139億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億12百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億24百万円及び短期借入金が18億円それぞれ増加したことによります。

固定負債は15億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億89百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が増加したことによります。

（純資産）

純資産は131億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益2億11百万円及び剰余金の配当1億53百万円によるものであります。

3. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、中間期の販売動向から売上高の増加が見込まれることを織り込み、営業利益、経常利益は当初予想を若干上回ることが見込まれますが、法人税等の影響から親会社株主に帰属する当期純利益は当初見込み通りの予想となっております。

中期経営計画「『Beyond Growth』～成長のその先へ～」の1年目となる当期は、持続的成長・収益性向上に向けた販売チャネル再構築、自社ブランドの育成と競争力強化への取り組みに注力し、ナガホリグループ全体の総合力を発揮し、所期の計画を達成する所存でございます。

通期業績予測（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
百万円	百万円	百万円
24,000	770	400

以上、業績の概況についてご報告申し上げますが、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年11月

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (令和7年9月30日)	前連結会計年度 (令和7年3月31日)
科 目	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,167,262	2,287,813
受取手形及び売掛金	3,450,653	3,479,916
商品及び製品	11,828,696	11,062,000
仕掛品	524,462	410,152
原材料及び貯蔵品	2,001,991	1,432,861
その他	337,017	369,583
貸倒引当金	△10,431	△10,433
流動資産合計	20,299,651	19,031,894
固定資産		
有形固定資産	5,717,661	4,986,638
無形固定資産	231,935	57,128
投資その他の資産	2,329,739	2,168,004
固定資産合計	8,279,335	7,211,771
資産合計	28,578,987	26,243,665
負債の部		
流動負債	13,912,095	11,999,874
固定負債	1,533,295	1,244,092
負債合計	15,445,390	13,243,967
純資産の部		
株主資本	13,474,407	13,415,899
その他の包括利益累計額	△340,810	△416,201
純資産合計	13,133,596	12,999,698
負債純資産合計	28,578,987	26,243,665

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自令和7年4月 1日) (至令和7年9月30日)	前中間連結会計期間 (自令和6年4月 1日) (至令和6年9月30日)
科 目	金 額	
売上高	12,546,195	11,177,839
売上原価	9,393,191	8,392,159
売上総利益	3,153,003	2,785,680
販売費及び一般管理費	2,703,630	2,445,713
営業利益	449,372	339,967
営業外収益	29,805	33,904
営業外費用	93,995	63,117
経常利益	385,182	310,753
特別利益	4,275	—
特別損失	23,417	84,103
税金等調整前中間純利益	366,039	226,650
法人税、住民税及び事業税	158,326	83,583
法人税等調整額	△4,189	3,928
法人税等合計	154,136	87,511
中間純利益	211,902	139,138
親会社株主に帰属する中間純利益	211,902	139,138

トピックス

JJA ジュエリーデザインアワード2025

準グランプリ・経済産業大臣賞を受賞



※画像：JJAジュエリーデザインアワード2025 作品集より

日本ジュエリー協会が主催するJJAジュエリーデザインアワード2025において、当社社員（松村珠世）の作品「アンリ・ルソー 幻緑」が厳正なる審査の結果、栄えある準グランプリ・経済産業大臣賞、日本ジュエリーデザイナー協会会長賞、プラチナ・ギルド・インターナショナル賞の3賞を受賞しました。

当社は、消費者から信頼されるジュエリー業界のトータルマーケットターとして企業努力を重ねてまいります。

会社概要

（令和7年9月30日現在）

社 名 株式会社ナガホリ
NAGAHORI CORPORATION
本 社 〒110-8546 東京都台東区上野一丁目15番3号
TEL 03-3832-8266
設 立 昭和37年
資 本 金 53億2,396万円
グループ事業内容 貴金属・宝飾品等の輸出入、製造加工及び国内・国外販売、貸ビル事業並びに太陽光発電事業

■事業所

名 称	所 在 地	電 話 番 号
本 社	東 京 都 台 東 区	03-3832-8266
大 阪 支 店	大 阪 市 中 央 区	06-6241-5691
ア ト リ エ ド モ バ ラ	千 葉 県 茂 原 市	0475-34-5251

役 員

（令和7年9月30日現在）

代 表 取 締 役 社 長	堀 慶 太
常 務 取 締 役	郷 雅 文
取 締 役	川 彦
取 締 役	中 直
取 締 役	浦 島 彰
取 締 役（社外）	洲 桃 麻 由 子
取 締 役（社外）	米 村 敏 朗
常 勤 監 査 役（社外）	中 林 英 樹
監 査 役（社外）	佐 藤 亮 輔
監 査 役（社外）	岩 上 和 道

会 計 監 査 人 監査法人 日本橋事務所